

—人工呼吸関連機器—

アイカラーベンチレータ CLV 50

本器は専用マイクロコンピューターシステムにより主ベローズやバルブを制御し、多種のモードを備えるとともに、あらゆる作動の監視を行っている。又小型コンプレッサーを内蔵し、軽量コンパクト化を図り、空気配管のないところでも使用でき、かつ高度な機能を有している。

特長

(1) 容易な操作性

大きな気道内圧計や、見やすいデジタル表示を備え、コントロールキーをわかりやすく配置した。電源投入時は使用頻度の高い設定が自動的に選択される、自動初期設定機能を有する。又選択した吸引モードで必要なパラメータをガイドLEDランプで指示するパラメータ指示機能を備えた。

(2) 静かな作動音

独自のベローズ駆動機構と作動音がオイルレスコンプレッサーの約 $\frac{1}{10}$ 以下の電磁ダイヤフラム方式コンプレッサーにより、騒音が著しく軽減し、このことにより、深夜のベッドサイドでも問題なくなった。

(3) わかりやすい警報装置

警報装置を、上限圧、下限圧、供給圧、機器異常（サイクルフェイル、停電）の4つにし、アラーム管理の繁雑さを開放し、患者の実質的な安全を確保できる。

(4) 充実した安全機構

ブレーカ機構、過圧安全弁、吸入安全弁等の基本的な安全機構の他に以下のものを備えている。

・呼気弁閉鎖時間リミット機構

万一設定部や制御部に異常が発生しても、呼気弁が一定時間以上閉鎖状態になることを防止する。

・電源瞬断時メモリー保護機構

RAMをバッテリーでバックアップすることに

より、作動中に電源瞬断があった場合でも、一定時間設定パラメータが保持される。

・PEEPリミット機構

PEEP設定用フローコントローラが誤って完全に閉じられた場合でも、バイパスコントローラにより、PEEPが一定圧を超えることを防止する。

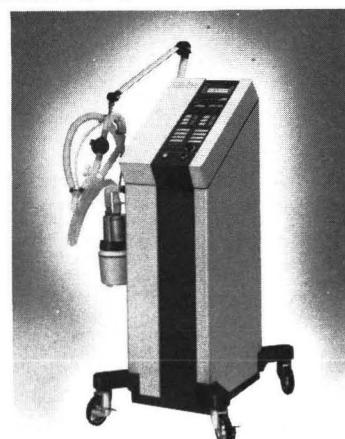
・誤操作防止機構

CMV/A S S I S T/S I M VモードからFLOWモードへの移行や、FLOWモードに深呼吸を付加する場合は、ガイドLEDランプの点滅により再確認をうながし、更に再設定しないと実行されないように、なっている。

又ネプライザースイッチを2~3秒押しつづけないとONにならない。

(5) ネプライザー標準装備

ネプライザーを標準で装備しており、独自の回路で、ネプライザー使用時でも一回換気量がほとんど変化しない。



株式会社 アイカ
大山 裕